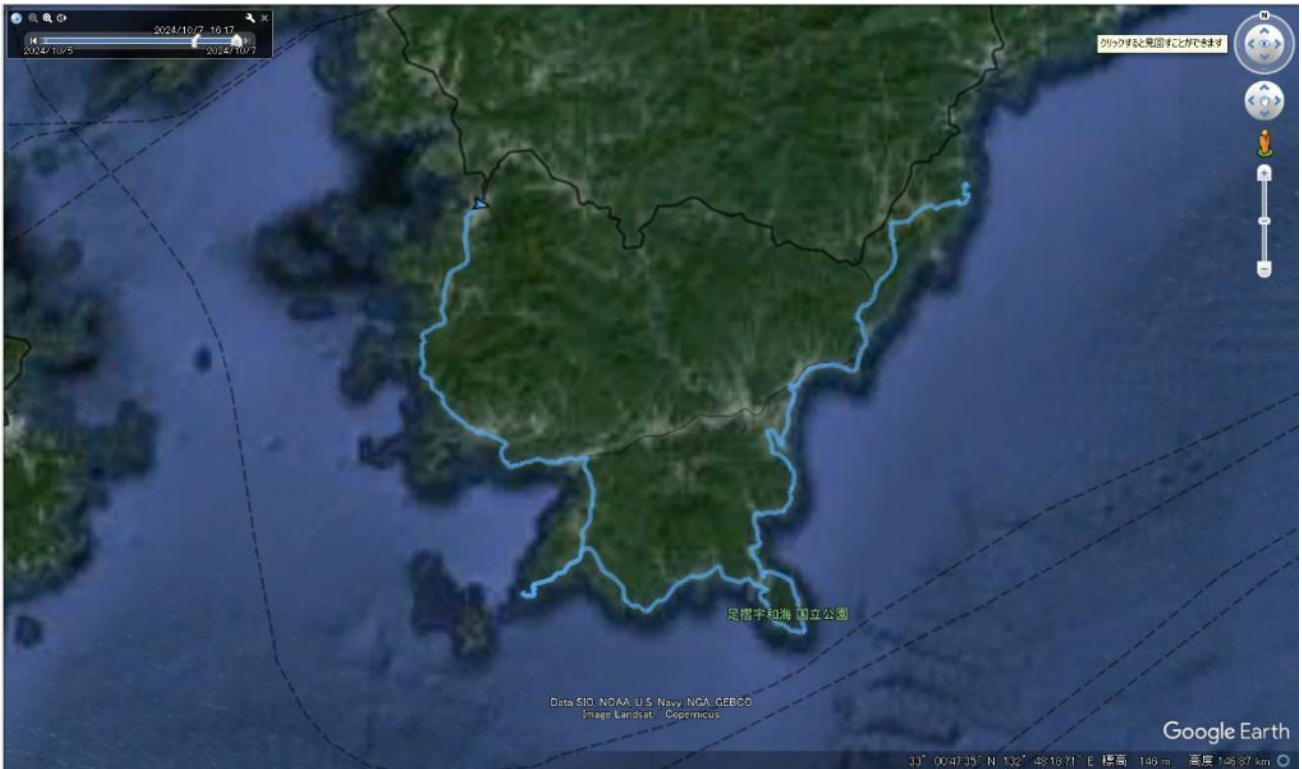


☆3日目（10月7日）：中土佐から宇和島まで



行程地図（3日目）\_記録 OLYMPUS TOUGH TG-6

夜に降った雨がまだ少し残っているようだったので、合羽を着て出発することにした。

小さな集落を抜けて、県道 25 で志和まで出た。



写真 35. 町中を通る細い県道



写真 36. 海が見え隠れ

そこから若干内陸に入るが、県道 326 と 325 を使って、国道 56 まで出て南下した。内陸では、まだ朝霧が出ていて天気が良く分からなかった。

少し走るとまた、海岸線に出た。先の方は、雲が切れて晴れてるようだ。



写真 37. 内陸は朝霧  
道の駅「ピオスおおがた」の所から国道を離れ、海沿いの「土佐西南大規模公園」の中を抜けた。



写真 38. 遠くは晴れている



写真 39. 土佐西南大規模公園



写真 40. ホエールウォッチングがあるようだ

この後、国道には戻らず、県道 42 と 20 を使って四万十川を渡って、海岸線南下を続けた。



写真 41. 四万十川下流



写真 42. 四万十川上流

ここで、一時国道 321 に合流してすぐに県道 343 で、海岸寄りを走ることにした。道は細いが、比較的走りやすい道だったが、時折苔が滑るので要注意。先端の布崎灯台に行く道は荒れていて入れなかった。下ノ加江川で国道 321 にもどり、南下を続けた。





写真 43. 布崎灯台に行く道 (右)



写真 44. 布崎灯台に行く道 (左)



写真 45. 下ノ加江港外港灯台が 2 基見える



写真 46. 足摺岬も見える

以布利港で県道 25 に出て、海岸線を走って県道 27 に合流するのだが、この県道 25 が、道幅は狭く、苔と濡れ落ち葉でズルズル滑るし、沢ガニがしょっちゅう横断中で避けるのに苦労し、しまいには木陰からウリボウが横断。近くに親は居なかったのが助かったが、まあ最徐行カ所の多い県道なんだけど「酷道 (こくどう)」だった。



写真 47. サワガニ横断中



写真 48. 狭い県道



そのあとの、県道 27 は、走りやすくすぐに念願の足摺岬に無事到着した。これで、四国最南端を走破。  
晴天となったので、ここでやっと合羽を脱ぐ。夏のような暑さだ。大汗をかいて灯台が見える「天狗の鼻」まで、歩いた。



写真 49. 念願の足摺岬に到着



写真 50. 後ろはジョン万次郎像



写真 51. 天狗の鼻から足摺岬灯台を望む



写真 52. 快晴に感謝



写真 53. 海岸線を走る快適ロード

足摺岬をぐるっと時計回りして、半島の付け根で国道 321 に入る。黒潮を見ながら走る快適な国道は、「足摺サニーロード」と名付けられている。国道 321 (さんにいち) → (サニー) という、駄洒落だろうか？





写真 54. 「足摺サニーロード」



写真 55. 県道柏島二ツ石線開通記念碑

大月町で県道 43 に入り、柏島まで走行。2011 年に 2 車線のきれいな県道として開通したらしい。国道に戻る際に海岸際の道に出ようとしたが、入り口が分からず「酷道」となってきたので、断念。国道 321 を北上。途中の道の駅「すくも サニーサイドパーク」で高知メロンサイダーを飲む。海を背景にした「SUKUMO」のオブジェがある。冬にだるま夕日が見えるので有名らしい。



写真 56. 海岸への道は迷い道



写真 57. 道の駅「すくも サニーサイドパーク」



写真 58. きれいな道の駅



写真 59. 高知メロンサイダーと「SUKUMO」



宿毛の町で、「四万十黒潮ライン」の水色のジンバイザメ電車に遭遇。宿毛駅前の「将元さぬきうどん」で、肉うどんとゲソ天を食べる。大衆食堂だったが美味しかった。



写真 60. 四万十黒潮ライン



写真 61. 宿毛の讃岐うどん

宿毛からは、始め県道 7 号で海岸線を進み、国道 56 に合流後国道を北上した。道沿いに発電風車の部品置き場があった。風車の羽を運ぶトラックなど初めて見た。宿毛を出て少し行った郊外で強いわか雨に遭い木の下で雨宿りをしたが、雨漏りが凄いので、合羽を着て待機。すぐに止んだので出発。途中、道の駅「みしょう MIC」でトイレ休憩。



写真 62. 発電風車の部品



写真 63. 発電風車の羽を運ぶトラック



写真 64. にわか雨で雨宿り



写真 65. 道の駅「みしょう MIC」



宇和島に来ると海に筏が並んでいる。前に宇和島出身の同僚に「真珠」が名物だと教わったので、その筏なのかもしれない。天候が優れないので、早めに市内に来たので、その同僚の実家探しなどして時間を潰してから、本日のお宿の「宇和島オリエンタルホテル」にチェックインした。バイクは、使われていない立体駐車場の前に停めさせて貰った。



写真 66. いけすを沢山見かけた



写真 67. 宇和島湾の真珠筏？



写真 68. 同僚の実家



写真 69. 宇和島オリエンタルホテル

ホテルで一服して、宇和島名物「鯛めし」を食べにでかけた。近くに「とみや」と言う料理店があり、そこで「鯛めし定食」を頂いた。リーズナブルなお値段だが、とても美味しかった。この間、ホテルのコインランドリーで洗濯をした。



写真 70. 「とみや」の素敵な門構え



写真 71. 鯛めし定食



宇和島は、以前は素通りしてしまったので、駅前まで散策してみた。静かな町で、きれいな感じ。駅には、おしゃれな電車が止まっていた。駅前には、闘牛とSLのオブジェがあった。「かどや」と言う高そうな鯛めし屋があった。次はここで食べてもいいかも。駅周辺には、椰子の木が沢山植えられていて、南国の雰囲気醸し出そうとしていた。



写真 72. 特急「宇和海」



写真 73. 闘牛のオブジェ



写真 74. 「闘牛」の後ろに、「SL」が見える



写真 75. 駅前通りの椰子の並木



写真 76. 駅前の郷土料理屋「かどや」